

先端荷役技術研究所設置を決定 港荷協定時総会

～港湾荷役技術の調査研究拠点化～

一般社団法人港湾荷役機械システム協会(金澤寛 会長、以下「港荷協」)は、港湾における先端荷役技術の調査研究拠点となる先端荷役技術研究所の設置を6月12日の定時総会において決定いたしました。

▼○先端荷役技術研究所の設置について

<http://www.jacms.or.jp/acti/20180612press.pdf>

■設置の背景

我が国の港湾におけるコンテナ荷役は、熟練労働者による高効率な処理が行われているが、近年急激に進展している少子高齢化を踏まえると抜本的な対策を講じることが不可欠と考えられる。

既に、欧米、アジア等の主要港湾においては、コンテナターミナルの効率性向上のための様々な取組が行われており、我が国としても早急にそれらの技術を取り入れるとともに、近年発展の著しいIoTやAI技術を取り入れた先端荷役技術の開発を実施していく必要があることから、その拠点として、港荷協内に「先端荷役技術研究所」を設立する。

■事業内容

1. 調査研究

先端荷役技術に関する以下の調査研究を行う。

- (1) コンテナヤードシステム
- (2) ゲートシステム
- (3) 荷役機械システム

2. 情報収集・整理

先端荷役技術の国際動向に関する情報の収集及び整理を行うとともに、荷役機械に関する海外マーケット戦略及び特許管理を含む知財戦略について検討を行う。

3. 国際交流

ICHCA（国際荷役調整協会）等を通じて先端荷役技術関係者間の国際的ヒューマンネットワークの構築を行う。

また、海外視察研修会及び国際荷役セミナーを開催する。

■今後の展開

本年7月に設置記念式及び講演会を、同9月に協会員を対象に北米西岸の先進コンテナターミナルを調査する海外視察研修会を実施予定。

■協会概要

名称 : 一般社団法人港湾荷役機械システム協会
代表者 : 会長 金澤 寛
所在地 : 〒105-0003 東京都港区西新橋 2-17-2 HF 虎ノ門ビルディング
設立 : 1956年2月
事業内容 : 港湾における荷役機械及びシステム等に関する技術の向上、開発及び普及
URL : <http://www.jacms.or.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

担当者名 : 入江知安、吉田綾子

TEL : 03-5472-4791

Email : office@jacms.or.jp